

1 前提

該当する地域	県下全域 中山間地
設定した経営規模	アスパラガス15a、白ねぎ50a、水稻200a
自家労働	2.5人
その他	鳥取型低コストハウスは補助事業活用 (1/2補助)

2 作付体系

年次	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
1年目							◎						
2年目以降		□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□	□

凡例：○播種、……育苗期間、△仮植、◎移植・定植、△ハウス、∩トンネル、——栽培期間、□収穫

3 施設機械装備

但し R = (1 - 残存割合) (単位：円)

種類	構造能力	面積 台数	取得価額	本作目 負担率	負担価額 (A)	償却額 (B) (A) × R	耐用 年数 (C)	年償却額 (D) (B) ÷ (C)	経過 年数 (E)	期首現在 価額 (F) (A) - (D) × (E)	自己資本 割合 (G)	自己資本 利子 (F) × (G) × 利率
作業場	木造	30 m ²	1,890,000	40	756,000	756,000	15	50,400	8	352,800	100	14,112
鳥取型低コストハウス	6×50m	5 棟	4,387,500	100	4,387,500	4,387,500	10	438,750	5	2,193,750	20	17,550
トラクタ	4WD 25ps	1 台	2,016,000	10	201,600	201,600	7	28,800	4	86,400	20	691
ロータリ	160cm	1 台	400,050	10	40,005	40,005	7	5,715	4	17,145	20	137
管理機	3.5ps	1 台	194,259	20	38,852	38,852	7	5,550	4	16,651	100	666
動力噴霧機	可搬式6ps	1 台	158,550	30	47,565	47,565	7	6,795	4	20,385	100	815
刈払機	肩掛式	1 台	71,880	20	14,376	14,376	7	2,054	4	6,161	100	246
焼却用バーナー	5.1万kcal	1 台	52,430	100	52,430	52,430	7	7,490	4	22,470	100	899
灌水ポンプ	3ps	1 台	67,200	100	67,200	67,200	7	9,600	4	28,800	100	1,152
低温貯蔵庫	1002ℓ, 290w	1 台	325,500	100	325,500	325,500	7	46,500	4	139,500	100	5,580
軽トラック	660cc	1 台	1,050,000	40	420,000	420,000	4	105,000	2	210,000	100	8,400
グリーンアスパラガス	1年養成	2 10a	352,944	100	352,944	352,944	10	35,294	5	176,474	100	7,059
合計			10,966,313		6,703,972	6,703,972		741,948		3,270,536		57,308

4 技術体系 (10 a 当たり)

作物名	品 種	栽培様式・作型	10 a 当たり収量	ほ 場 条 件	作付面積
グリーンアスパラガス	ウェルカム	全期立茎栽培	2,000kg	排水良好、耕土深く、 砂壤土から壤土	15 a

項目 作業名	耕 種 基 準			作 業 基 準					
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			燃 料 消費量 (ℓ/10a)
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時 間	
(1年目) 土 壤 改 良	3/上	堆肥	10,000kg	バックホー	○畦の中央(植付け位置)の下を幅40cm、深さ40cmの溝を掘るように深耕する。 溝に堆肥を入れ土を戻す。	4.0	2	8.0	軽油 18.0
定 植 準 備	4/上~4/下	堆肥 苦土石灰 BMようりん 野菜美人 黒マルチ(180cm) 防草シート(150cm) 灌水チューブ	10,000kg 200kg 60kg 60kg 5本 5本 1,000m	トタクタ ロータリ 人力	○全層に堆肥、基肥を施用、耕耘し、溝上にうねを立てる(高さ30~40cm、うね幅180~200cm) ○雑草抑制のため、うねにはマルチ、うね間には防草シート掛けを行う。 ○マルチ下に灌水チューブを設置する。	2.0	2	24.0	軽油 9.0
定 植	5/上	ペーパーポット苗	1,250本	人力	○株間40cmの1条植える。 (草丈20~25cm)		2	8.0	
倒 伏 防 止	5/中	支柱(180~200cm) フラーネット(20cm角3目) フラーネット(30cm角2目) ハウスバンド	334本 500m 500m 1,000m	人力	○支柱を3m間隔で立て、高さ30cm程度の位置にネットを張る。 ネットは茎の伸長とともに徐々に高くする。		2	6.0	
追 肥	6/上 7/上 8/上	野菜美人 野菜美人 野菜美人	40kg 40kg 40kg	人力			1 1 1	2.0 2.0 2.0	
か ん 水	5/上~11/中	灌水チューブ		灌水ポンプ	○定期的に行う。	23.5	1	23.5	ガソリン 23.5
病虫害防除	5/下~11/中	ベンレート水和剤 アトマイザーフロアブル コサイト3000 アディオン乳剤 アフェットフロアブル ハチハチフロアブル ストロビールフロアブル タコニール1000 カスケード乳剤 ラリー水和剤 ダントツ水溶剤 プレハソフロアブル アミスターフロアブル ベルコート水和剤	150g 50cc 175g 100cc 125cc 200cc 125cc 100cc 37.5cc 37.5g 75g 75cc 75cc 150g	動力噴霧機	○茎枯病を中心に、梅雨期や秋の降雨の前後に防除を行う。	7.0	2	14.0	ガソリン 7
遮 光	7/中~9/上	遮光ネット					2	8.0	
茎葉刈り取り マルチ等除去 うね上の焼却 堆肥マルチ 灌水チューブ設置	11/下~12/下	堆肥 灌水チューブ	4,000kg	刈払機 焼却用バーナー	○茎葉が黄化したら刈り取り、ほ場外に持ち出し、焼却する。 ○残茎を抜き取った後、うね表面の土壌を火炎放射機で焼却する。 ○うね面焼却後、うね上に堆肥を置く。	1.0 16.0	2 1 2	8.0 16.0 8.0	混合油0.5 灯油 40.0
合 計								137.5	

技術体系

項目 作業名	耕種基準			作業基準					燃料 消費量 (%/10a)
	作業期間 (月/旬~月/旬)	使用資材名	使用量	作業機名	作業精度及び方法	10a当たり作業時間			
						機械利 用時間	組 人員	延労働 時間	
(2年目以降) 春肥散布	1/上	セルカ2号 野菜美人	100kg 40kg	人力			2	4.0	
収穫・調整・ 出荷	3/上~10/上	通い箱		人力 軽トラック 低温貯蔵庫	○若茎が28cmになったら地際より収穫する。 ○気温が低い時間に収穫する。 ○高温期は1日に2~3回収穫する。 ○曲がりやすいので、出荷までは5℃以下の冷蔵庫で立てて保存する。	40.0	2 1	311.0 40.0	ガソリン 100 電気 1,253 kwh
立 茎	4/中~5/上			人力	○立茎開始時期の目安は、萌芽茎が細くなり、1日当たりの収穫量が1kg/aを下回るようになった頃とする。 ○1株当たりL級で3~4本の茎を確保する。立茎間隔を10cm以上とる。 ○成茎にふさわしい芽だけを立茎し、他の萌芽茎は収穫する。 ○2年目の立茎開始は4/中とする。		2	8.0	
倒伏防止	4/下	支柱(180cm) フラワーネット(20cm角3目) フラワーネット(30cm角2目) ハウスバンド	334本 500m 500m 1,000m	人力	○支柱を3m間隔で立て、高さ70cm、110cm程度の位置にネットを張る。 ○さらに高さ150cm程度の位置にハウスバンドを張る。		2	8.0	
追 肥	3/上 4/上 5/上 6/上 7/上 8/上 9/上 10/上	野菜美人 野菜美人 野菜美人 野菜美人 野菜美人 野菜美人 野菜美人 野菜美人	40kg 30kg 30kg 30kg 30kg 30kg 30kg 20kg	人力	○必ず追肥と灌水をセットで行う。		1 1 1 1 1 1 1 1	3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0 3.0	
か ん 水	1/上~12/下	灌水チューブ		灌水ポンプ	○pF1.8を目安に灌水を行う。	44.7	1	44.7	ガソリン 44.7
病虫害防除	5/上~10/中	バンレート水和剤 アトマイヤーフロアブル コサイト3000 アテイオン乳剤 アフェットフロアブル ハチハチフロアブル ストロビーフロアブル ダコニール1000 カスケード乳剤 ラリー水和剤 ダントツ水溶剤 プレハツフロアブル アミスターフロアブル バルコート水和剤	150g 50cc 350g 200cc 200cc 400cc 300cc 300cc 75cc 75g 150g 150cc 150cc 300g	動力噴霧機	○茎枯病の防除を中心に行う。 ○収穫中はできるだけ農薬を使用しないように耕種防除を心がける。	14.0	2	28.0	ガソリン 14.0
遮光	7/中~9/上	遮光ネット		人力			2	8.0	
茎葉の刈り取り	11/下~12/下			刈払機	○茎葉が黄化したら株元から刈取り、ほ場外に持ち出して焼却処分する。	1.0	2	8.0	混合油0.5
うね上の焼却				焼却用バーナー		24.0	1	24.0	灯油 60.0
堆肥マルチ		堆肥	4,000kg	管理機	○残茎を抜き取った後、うね表面の土壌を火炎放射機で焼却する。	4.0	2	8.0	ガソリン 4.0
灌水チューブ設置		灌水チューブ			○うね面焼却後、うね上に堆肥を置く。				
合 計								515.7	

5 経営試算(10aあたり)

区分	科目	金額	説明	
粗収益	主産物価額③	2,104,000	生産量①： 2,000 kg 単価②： 1,052 円/kg	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	主産物価額	0	生産量： 単価：	
	副産物価額④	0		
	計 (A)	2,104,000		
生	生産原価	種 苗 費	0	
		肥 料 費	51,042	使用資材等は技術体系のとおり
		農 薬 費	35,062	〃
		諸 材 料 費	62,447	〃
		動力光熱費	64,246	
		農 具 費	32,201	機械負担価額×4%
		建物等修繕費	115,290	建物・構築物負担価額×1%
		賃 料 料 金	0	
		共 済 掛 金	9,090	
		雇 用 労 賃	62,700	
		減価償却費⑤	494,632	別表のとおり
		土地改良費	1,953	
		支払地代⑥	10,769	
		小計 (B)	939,432	
費	販売費一般 管理費	出荷資材費	6,160	
		販 売 諸 費	768,792	
		諸税負担金	5,295	農協賦課金、車検料、固定資産税
		事務研修費	11,295	農業新聞購読料、電話代
		支払利息⑦	24,504	借入資本利子率2%
		小計 (C)	816,046	
経 営 費 (D)	1,755,478	注) (D) = (B) + (C)		
家族労働費見積額 ⑧	585,910	農 従 労 働 時 間： 445.9 生産管理労働時間 4.8 1,300 円/時間		
支払利子・地代算入生産費(E)	2,341,388	主産物単位当たり 1,171 円/kg 注 (E) = (D) +⑧-④		
自己資本	流動資本利子⑨	36,445	注) ⑨= ((E)-⑤-⑦) / 2 × 0.04	
利子(F)	固定資本利子	38,205	利子率4%	
自 作 地 地 代 (G)	3,231			
全算入生産費 (H)	2,419,269	生産物単位当たり 1,210 円/kg 注 (H) = (E) + (F) + (G)		
所 得 (I)	348,522	時間当たり 773 円 注 (I) = (A) - (D)		
所 得 率 (J)	17	注 (J) = (I) ÷ (A) × 100		
農企業利潤 (K)	-315,269	注 (K) =③- (H)		
家族労働報酬 (L)	270,641	時間当たり 600 円 注 (L) = (I) - (F) - (G)		
農業資本利潤 (M)	-237,388	注 (M) = (I) -⑧		

6 労働の作業別、旬別配分(10a当たり時間)

月・旬 作業名	1月			2月			3月			4月			5月			6月			7月			8月			9月			10月			11月			12月			計
	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下				
春肥散布	4.0																																		4.0		
収穫・調製・出荷							9.0	13.5	18.0	18.0	13.5	13.5	13.5	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	18.0	13.5	13.5	9.0								351.0		
立茎										3.0	3.0	2.0																							8.0		
倒伏防止											8.0																								8.0		
追肥							3.0			3.0			3.0			3.0			3.0			3.0			3.0										24.0		
かん水	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.7	0.7	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.7	1.7	1.7	1.7	3.3	3.3	3.3	3.3	3.3	1.7	1.7	1.0	1.0	1.0	0.7	0.7				44.7		
病虫害防除														2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0					28.0		
遮光被覆・除去																				4.0				4.0											8.0		
茎葉の刈り取り																															8.0				8.0		
うね上の焼却																																12.0	12.0		24.0		
堆肥マルチ																																	8.0	8.0			
																																			0.0		
計	4.3	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3	12.7	14.2	19.0	22.0	17.5	25.5	19.5	21.0	21.0	24.7	21.7	21.7	24.7	27.3	23.3	24.3	23.3	23.3	30.3	17.2	17.2	15.0	1.0	1.0	0.7	0.7	8.0	12.0	12.0	8.0	515.7

生産管理労働時間

(4.8)